



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月9日

上場会社名 小倉クラッチ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6408 URL <http://www.oguraclutch.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小倉 康宏
 問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 河内 正美 (TEL) 0277-54-7101
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	18,836	△2.4	611	1.5	344	△39.3	145	△59.2
28年3月期第2四半期	19,294	3.4	602	5.2	567	△14.1	355	11.5

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △947百万円(-%) 28年3月期第2四半期 466百万円(62.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	9.69	—
28年3月期第2四半期	23.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	37,650	14,790	38.5	967.90
28年3月期	41,188	15,907	37.8	1,038.85

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 14,493百万円 28年3月期 15,556百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年3月期(予想)期末配当金は、現時点では未定とさせていただきます。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,100	△4.1	640	△38.7	620	19.8	480	180.0	32.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	15,533,232株	28年3月期	15,533,232株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	558,707株	28年3月期	558,707株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	14,974,525株	28年3月期2Q	14,977,551株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しました。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による各種政策により緩やかな回復基調で推移しましたが、為替の円高が進むなど、先行き不透明な状況が続いています。

一方、世界経済は、米国の景気は堅調に推移したものの、中国をはじめとした新興国では景気減速が顕著となり、英国のEU離脱問題による懸念等から、先行きへの不安が広がっています。

このような状況のもとで、当社グループはグローバル市場で積極的な販売活動を行ってまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、18,836百万円と前年同期と比べ458百万円の減少(前年同期比2.4%減)となりました。これにより、営業利益は611百万円と前年同期と比べ8百万円の増加(前年同期比1.5%増)、経常利益は344百万円と前年同期と比べ222百万円の減少(前年同期比39.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は145百万円と前年同期と比べ210百万円の減少(前年同期比59.2%減)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 輸送機器用事業

輸送機器用事業においては、中国、タイ子会社等のアジアの販売は堅調に推移しました。このため、ブラジル子会社の事業縮小や円高による目減り等の減少要因はありましたが、販売は前年比ほぼ横ばいとなりました。

その結果、売上高は13,801百万円と前年同期と比べ28百万円の増加(前年同期比0.2%増)となり、セグメント利益は529百万円と前年同期と比べ5百万円の減少(前年同期比1.0%減)となりました。

② 一般産業用事業

一般産業用事業においては、OA業界向けの販売は前期比プラスとなりましたが、昇降・運搬業界向けの販売は前期比横ばい、モーター、変・減速機業界向け等の販売は減少となりました。

その結果、売上高は4,542百万円と前年同期と比べ286百万円の減少(前年同期比5.9%減)となり、セグメント損失は23百万円と前年同期と比べ34百万円の減少(前年同期は11百万円のセグメント利益)となりました。

③ その他

その他では、売上高が491百万円と前年同期と比べ200百万円の減少(前年同期比29.0%減)となりました。セグメント利益は3百万円と前年同期と比べ59百万円の減少(前年同期比94.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、流動資産は主に、現金及び預金の減少等により24,943百万円(前期末比2,801百万円減)となりました。固定資産は主に、有形固定資産の減少等により12,706百万円(前期末比736百万円減)となりました。その結果、資産合計は37,650百万円(前期末比3,538百万円減)となりました。

負債につきましては、流動負債は主に、支払手形及び買掛金、短期借入金の減少等により17,466百万円(前期末比1,733百万円減)となり、固定負債は主に、長期借入金の減少等により5,394百万円(前期末比687百万円減)となりました。その結果、負債合計は22,860百万円(前期末比2,420百万円減)となりました。

純資産につきましては、為替換算調整勘定の減少等により14,790百万円(前期末比1,117百万円減)となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は890百万円(前年同期は86百万円の使用)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益344百万円、減価償却費636百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は527百万円(前年同期比262百万円減)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出481百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1,421百万円(前年同期比730百万円増)となりました。これは主に長期借入金・短期借入金純額の支払によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、平成28年5月13日に公表いたしました平成29年3月期業績予想に変更ありません。ただし、今後の経営環境を踏まえ、業績予想の修正が必要である場合は、適時に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、当第2四半期連結会計期間において、オグラクラッチ・マレーシアSDN. BHD. は清算終了したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,790	6,338
受取手形及び売掛金	10,213	10,058
商品及び製品	3,438	2,721
仕掛品	3,118	2,963
原材料及び貯蔵品	2,058	1,913
繰延税金資産	261	231
その他	971	827
貸倒引当金	△106	△109
流動資産合計	27,745	24,943
固定資産		
有形固定資産	11,268	10,456
無形固定資産		
その他	338	304
無形固定資産合計	338	304
投資その他の資産	1,835	1,945
固定資産合計	13,443	12,706
資産合計	41,188	37,650
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,249	7,348
短期借入金	9,222	8,374
未払法人税等	84	80
賞与引当金	306	310
その他	1,336	1,351
流動負債合計	19,199	17,466
固定負債		
長期借入金	4,359	3,708
繰延税金負債	244	244
役員退職慰労引当金	605	632
関係会社整理損失引当金	144	140
退職給付に係る負債	81	81
資産除去債務	18	18
その他	627	568
固定負債合計	6,081	5,394
負債合計	25,280	22,860

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,858	1,858
資本剰余金	1,844	1,844
利益剰余金	11,650	11,645
自己株式	△348	△348
株主資本合計	15,005	15,000
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	385	441
為替換算調整勘定	327	△824
退職給付に係る調整累計額	△162	△123
その他の包括利益累計額合計	551	△506
非支配株主持分	351	296
純資産合計	15,907	14,790
負債純資産合計	41,188	37,650

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	19,294	18,836
売上原価	15,973	15,650
売上総利益	3,321	3,186
販売費及び一般管理費	2,718	2,574
営業利益	602	611
営業外収益		
受取利息	16	11
受取配当金	19	20
不動産賃貸料	35	35
その他	70	53
営業外収益合計	141	122
営業外費用		
支払利息	109	87
手形売却損	2	2
為替差損	27	251
その他	37	46
営業外費用合計	177	389
経常利益	567	344
特別利益		
国庫補助金	52	—
特別利益合計	52	—
税金等調整前四半期純利益	619	344
法人税、住民税及び事業税	214	193
法人税等調整額	26	△12
法人税等合計	240	181
四半期純利益	379	163
非支配株主に帰属する四半期純利益	23	18
親会社株主に帰属する四半期純利益	355	145

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	379	163
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23	55
為替換算調整勘定	92	△1,205
退職給付に係る調整額	18	39
その他の包括利益合計	87	△1,110
四半期包括利益	466	△947
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	437	△912
非支配株主に係る四半期包括利益	29	△34

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	619	344
減価償却費	636	636
のれん償却額	△2	△2
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3	△9
賞与引当金の増減額(△は減少)	12	4
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	25	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2	54
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	51	26
関係会社整理損失引当金の増減額(△は減少)	△14	△3
事業構造改善引当金の増減額(△は減少)	△25	—
受取利息及び受取配当金	△35	△32
支払利息	109	87
為替差損益(△は益)	40	144
持分法による投資損益(△は益)	0	0
売上債権の増減額(△は増加)	21	△535
たな卸資産の増減額(△は増加)	82	238
仕入債務の増減額(△は減少)	△974	△151
その他	△150	264
小計	391	1,065
利息及び配当金の受取額	35	31
利息の支払額	△102	△77
法人税等の支払額	△411	△213
法人税等の還付額	—	84
営業活動によるキャッシュ・フロー	△86	890
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,554	△1,556
定期預金の払戻による収入	1,552	1,551
有形固定資産の取得による支出	△840	△481
有形固定資産の売却による収入	164	3
投資有価証券の取得による支出	△55	△2
貸付けによる支出	△0	△3
貸付金の回収による収入	1	—
その他	△58	△38
投資活動によるキャッシュ・フロー	△789	△527

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,955	3,485
短期借入金の返済による支出	△3,925	△4,179
長期借入れによる収入	790	100
長期借入金の返済による支出	△1,243	△553
自己株式の取得による支出	△1	—
配当金の支払額	△148	△149
非支配株主への配当金の支払額	—	△20
その他	△116	△104
財務活動によるキャッシュ・フロー	△691	△1,421
現金及び現金同等物に係る換算差額	66	△398
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,501	△1,456
現金及び現金同等物の期首残高	6,543	6,189
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,042	4,732

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	輸送機器用事業	一般産業用事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,772	4,829	18,602	692	19,294
セグメント間の内部売上高 又は振替高	30	3	34	—	34
計	13,803	4,832	18,636	692	19,328
セグメント利益	534	11	546	63	610

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業および一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	546
「その他」の区分の利益	63
内部取引消去	△30
棚卸資産の調整	9
減価償却費の調整	12
全社費用(注)	0
四半期連結損益計算書の営業利益	602

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	輸送機器用事業	一般産業用事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,801	4,542	18,344	491	18,836
セグメント間の内部売上高 又は振替高	32	2	35	—	35
計	13,834	4,545	18,379	491	18,871
セグメント利益又は損失(△)	529	△23	506	3	509

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業および一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	506
「その他」の区分の利益	3
内部取引消去	△11
棚卸資産の調整	109
減価償却費の調整	3
全社費用(注)	0
四半期連結損益計算書の営業利益	611

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。